

大切な「大東っ子」のみなさんへ

大人も子どももがんばっている今だからこそ ～今、一人一人ができること～

(保護者様へ もしよろしければ、お子様の学年等に応じて、言葉の意味を易しくしながら読み聞かせてあげてください)

4月6日(月)の始業式後、4月7日(火)には福岡県を含めた都府県で、16日(木)には日本全体で緊急事態宣言が出され、福岡県は「特定警戒都道府県」という位置付けがなされました。学校は臨時休校措置にあり、大里東小学校の先生たちは今、感染拡大防止と社会のサイクルを維持していくためにできるだけ工夫をしながら、5月7日(木)の再開時には、大里東小学校の学校生活を充実させることができるように学習の計画を立てたり、生活環境を整えたりと準備を行っています。しかし、楽しみにしている学校生活は、いつ再開することができるか見通しにくい状況にもあります。

学校預かりについては17日(金)までの取組が一区切りとなり、20日(月)からは、医療従事者・社会機能を維持するために就業を継続することが必要なこと等から今も預かりが継続しており、先週までは40数名の児童が学校に来ていましたが、20日からは、20数名の預かり児童数となっています。

そのような中、先生たちが率直に思うのは、学校生活を送ることのできない残念な思いと共にみなさんと集うことのできない寂しさでいっぱいだということです。3月から続く感染拡大防止のために、いつもとは違う生活が続いており、始業式から後、もうずいぶん長く、大東っ子のみんなの笑顔やにぎやかな声に出会っていないこと、一年生とはまだ会うこともできていないことがとても残念で寂しいです。大里東小の先生たちはみんな、そんな気持ちでいっぱいです。それから、おうちの方が思われているのと同じように、とてもみんなのことを心配しています。

しかし、今一番に考えないといけないのは、大人も子どもも**命を守ること**だと考えています。どうか、命を大切にしてください。だからこそ我慢の伴う**不要不急の外出は避け、自分の命を守り、ご家族、そして周りの人の命を守っていかねばならないと思います**。そして、いよいよ学校が再開された時には、みんなで力を合わせて、一緒に楽しく大里東小学校の豊かな学校生活を築いていきましょう。

その上で、今こそ大東っ子のみんなに、家庭で心がけてほしいことがあります。それは、**あなたも家族の一員であるということ**です。**今、あなたのお家の人は、社会や**

家庭の中で、命がけで一生懸命働かれています。それは、あなたを守るため、そして、家庭を守るため、そして社会を守るためにほかなりません。それは、どのご家庭でも同じです。

では、今だからこそ、みんなには何ができるでしょうか。

それは、**家族の一員として、社会や家庭のルールを守り、自分ができることは自分です、お家の方のおっしゃることをよく聞き、心配をかけず、笑顔で元気で過ごす**ということです。

さて、生活のリズムは、自分で整えようとしていますか。ついつい夜更かししてしまい、朝遅くに起きるなどしていないでしょうか。ご家族に元気にあいさつができていますか。ありがたい気持ちをもって、生活できているでしょうか。

いつでも学校が始まっても大丈夫なように、**一人一人が強い気持ちをもって、今できる準備**しておきましょう。

(1) 規則正しい生活をしよう

規則正しい生活は、心と体と頭のバランスを整え、気持ちのよい1日を過ごすことにつながります。学校の時間に沿って家庭での生活を行ってみるのはどうでしょうか。大里東小学校の時刻が入った空の時間割表を本校ホームページにアップしています。1日の時間割を自分で決めて、学習や家庭でできる運動などに、学校の時刻に沿って取り組んでみるとよいです。1年生は最初から45分間は難しいと思います。45分を15分の3回に分けてみてはいかがでしょうか。

[臨時休校用 大里東小学校時刻対応分 家庭学習用時間割表](#)

(2) 今だからこそ「学ぼう」

お家の方はみんなそれぞれに、社会や家庭でお仕事をされています。では、**あなたの「お仕事」は何でしょう。その答えは、勉強することです。そして、お家のお手伝いなどをすること**です。今だからこそ、今しかできないことで学んでみましょう。ここでは、おすすめの勉強法を紹介しています。

※ 必ずお家の方の許可を得てください。くれぐれも安全に気を付けてください。

① 「自分ノート」を1冊準備しましょう

自分なりの名前を付けると楽しいですね。「大東マン」を載せておきます。プリントアウトして表紙に糊で貼ったり、自分で表紙に絵を描いたりしてみるのも、自分だけのノートになってわくわくしますね。ノートの準備が難しければ、何かの裏紙を集めてホチキスでとめたノートをつくってもよいと思います。学びの足跡になることは、次へ学びの意欲へつながります。

本校マスコットキャラクター

「大東マン」のイラストデータはこの画像をクリックしてください。



② 課題を見つけ、選んで、自分から取り組みましょう。

例を挙げます。(中には、高学年向きの内容もあります。発達段階に応じて、お子様にかみくだいて伝えてあげてください)

【国語科】

○前の学年までに習った漢字の読み書きが正しくできているのか、確かめましょう。習った漢字は、教科書の後ろにまとめて記してあります。読めなかったり、書けなかったりした文字については今覚えましょう。さらに、身に付けるためには、言葉を使って短い文づくりをしたり、その言葉を教科書で探したりするのもよいでしょう。

○新しい教科書の文字やお話を声に出して読みましょう。新しい教科書や新聞を読んで、分からない言葉の意味を辞書で調べて書くこともおすすめです。何の言葉を調べたかを付箋に書いて、調べた言葉のページにその付箋を貼っていくと、どんどん辞書が分厚くなります。こんなに調べたのだと嬉しくなります。

○読書をしましょう。お気に入りの場面の絵と紹介する文を書くのもよいでしょう。

【算数科】

○前の学年までに習った、足し算・引き算・かけ算・わり算が正確にできるようになったのか確かめましょう。教科書は、解き方の後に練習問題が記してあります。活用してみましょう。大きな数、分数、小数の問題についてもできるかなと振り返ってみましょう。

○前の学年までの問題を解いて式と答えを出しましょう。その解き方を友達に説明するように絵や図、文章で書くことはできるかチャレンジすることは、さらによいでしょう。

【社会科】 【生活科】

○新聞などから気になるニュースを選び、自分の考えを書きましょう。日をまたいで連続するニュースについて、自分の考えを続けて書いてみても面白いです。新聞などを切り抜いて（お家の方の許可を得てくださいね。）貼り付け、その周りにイラストなどを付け加えながら自分の考えを書くのも更に面白いですよ。

【理科】 【生活科】

○「不思議だな」と思うことをたくさん書きましょう。それを解決するにはどうしたらよいかアイデアを書くとよいでしょう。試すことができることなら安全に気を付けて試してみましょう。結果を書いたり、自分の考えを書いたりしたらよいでしょう。

○動物や植物の季節に合った事柄に目向けて気付いたことを言葉や絵でかき出しましょう。

【音楽科】

○これまで学んだ歌や演奏を周りに配慮しながら歌ったり演奏したりすることができます。リコーダーや鍵盤ハーモニカ等使ってみましょう。

○歌詞の意味を考えて、ノートに書きましょう。

【家庭科】

○家庭での仕事見つけをして、家族と一緒に、自分一人で安全に気を付けてやってみましょう。自分の家庭での仕事を見付け、続けてやってみてください。その仕事をした感想を記録しましょう。

【図画工作科】

○家にある余った紙や箱などを使って、折り紙や工作などに取り組みましょう。作ったものに題名を付けてその説明を書いたり、できたらデジカメなどで撮影したりし、ノートに貼り付けていくのも楽しくなります。

【体育科】

○家でできる運動（ストレッチ、新体力テストの種目など）に取り組みましょう。やってみた感想や行い方で気を付けたこと等を書くのもよいです。

【外国語活動、外国語科】

○身の回りの物で英語が使われているものを見付け、ノートにイラストなどとともに書きましょう。テレビなどで使われている英語や英会話を抜き出してノートに書くのもよいでしょう。

○聞こえてきた英語を聞こえたままカタカナで書いて、日本語で何と言っているか言葉やイラストで書いて（描いて）みましょう。

【道徳科】

○物語を読んだり、マンガ、アニメを見たりして、登場人物に対して「自分だったらどうするか」「なぜ、登場人物はこのような行動をしたのか。それは賛成か、反対か」、そう考えた理由について自分の経験（「自分にもこういう経験があった」）と繋ぎながら考え、書いてみましょう。

③ その日（今日）のふり返りをしましょう。

休業期間中の家庭学習用時間割を照らし合わせながら、一日の過ごし方を振り返りましょう。時間を大事に使って、運動したり、家族のためになるこ

とをしたり、自立した学びになったりすることでできていたら継続しましょう。

※ ぜひ、お時間が許せば、お家の方も楽しんでください。そして、お子様が頑張った自分ノートをお子様と一緒に見ながら、お子様が、規則正しい生活を送ろうとしていたことや家庭学習を頑張ろうとしたことなどをたくさんほめてあげてください。お子様の何よりの励みになり、その自分ノートをお子様の頑張った証としてご家族のかけがえのない宝物になると思います。

※ 本市教育委員会作成の「家庭学習チャレンジハンドブック」には他にも楽しい学びが紹介されています。低学年にあった取組も紹介されています。

本市教育センターHP（「家庭学習チャレンジハンドブック」）はこちら
【1～4年生用】 【5年生～中3用】



※ 家庭学習における「自分ノート」の参考を紹介しています。

（「自分ノート」の参考資料）は[こちら](#)

※ 新しい学年の取組は、学校再開からとなりますが、見通しをもちやすくするための参考を紹介しています。

[「国語1～6年」](#) [「算数1～6年」](#) [「社会3～6年」](#) [「理科3～6年」](#)

これらを自分で（できたら1週間分の時間割をつくってみよう）計画を立てて取り組んでみましょう。もちろん、中休みや昼休み、お昼ごはんの時間もきちんととりましょう。清掃をして、自分を守ってくれている家をきれい

にしましょう。家族の一員として、自分ができることは自分でしましょう。
手洗いを忘れずにしましょう。

こうやって、今自分ができることをお家の人と話し合いながら、家庭や社会のルールに沿って、自主的に、かつ計画的に取り組みましょう。そして、自分の力を蓄えましょう。

(3) 今 伝えたいこと

私たちが今、すべきことは、**今を嘆くことではなく、前を向いて力を合わせて、新型コロナウイルスに立ち向かい、社会で、家庭の中でできる「価値のあること」に挑戦すること**です。**戦うべき相手は新型コロナウイルスであり、人ではありません**。お家の方のおっしゃることをよく聞いて、一緒に頑張りましょうね。

先生たちは大好きな大里東小学校で、大切な大東っ子のあなたに、みなさんに会える日を楽しみにしています。

北九州市立大里東小学校 職員一同